

令和6年能登半島地震被害・影響・対応状況

1 避難対応

水族博物館は1月1日（月）も開館しており、地震発生時、館内には入館者約30人、テナント職員10人、建物管理業務委託先職員4人、指定管理者職員19人がいたが、館内放送及び指定管理者職員の声掛けにより屋外に誘導し、指定緊急避難場所である水族博物館第3駐車場に避難したため、人的被害はなかった。

※入館者の中には、直ちに帰宅された方々もいた。

2 地震被害・影響・対応状況

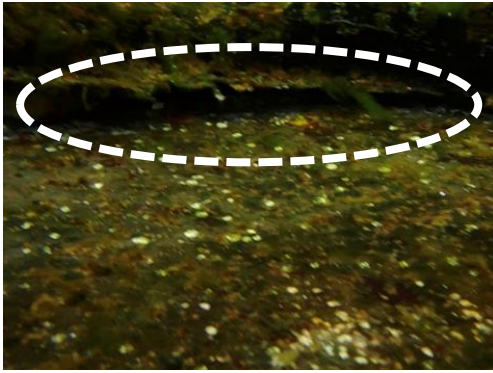
No.	被害・影響発生箇所	被害・影響発生状況	対応状況
1	飼育用ボイラー	安全装置が作動し停止	1月1日（月）、再起動
2	エレベーター	安全装置が作動し停止	1月2日（火）、保守管理業者により再起動
3	一部の展示水槽、予備水槽	揺れによる水槽上部からの水こぼれ、魚類の飛び出し	1月1日（月）、減水分の注水を行い復旧
4	各階展示水槽、予備水槽など	飼育水の濁り発生	1月2日（火）、ろ過循環により解消
5	2階 展示水槽 TSU1	水槽内起流ポンプの脱落、故障	修繕準備中
6	2階 展示水槽 IT1	水濡れによる照明1基の故障	1月2日（火）、予備の照明と交換し復旧
7	2階 予備水槽 S-IT2	オーバーフロー配管の落下、破損	修繕準備中
8	2階 予備水槽 S-IT5	オーバーフロー配管の外れ	1月1日（月）、復旧
9	2階 電気室	壁面防火材の落下	修繕対応中
10	3階 うみがたり大水槽	擬岩の一部剥離	修繕準備中
11	海水取水施設	津波による施設周辺の海水貯留	1月2日（火）、指定管理者職員、教育総務課職員により排水



展示水槽のにごり



落下した防火材



うみがたり大水槽の擬岩の剥離状況



海水取水施設周辺の海水貯留状況

3 その他

- ・1月2日（火）：施設・設備点検のため、臨時休館を実施
- ・1月3日（水）：施設・設備の安全が確認できたため、通常どおり開館